住宅の太陽光発電設備と蓄電池の導入を補助

申請受付期間 令和7年 5月1日(未) ~ 10月31日(金)

補助金額等

裏面「補助金の算定 フロー図」で要確認!

太陽光発電設備と蓄電池を セットで導入する場合

【太陽光発電設備】

①IKW当たりの補助金額(工事費込み・税益) 7万円

※設置する太陽光発電設備の1kW当たりの価格(工事費込み・税抜き) (千円未満切捨て)が<u>7万円未満の場合はその金額</u>

②補助上限 35万円(容量で 5kW)

【蓄電池】

①IkWh当たりの補助金額(工事費込み・税抜き) 5.1万円

※設置する蓄電池の1kWh当たりの価格(工事費込み・税抜き)(小数点 第二位以下切捨て)に1/3を乗じた値(千円未満切捨て)が5.1万円未満 の場合はその金額

②補助上限 **25.5**万円(容量で 5kWh)

太陽光発電設備を単独で 導入する場合

①IkW当たりの補助金額(工事費込み・税抜き)

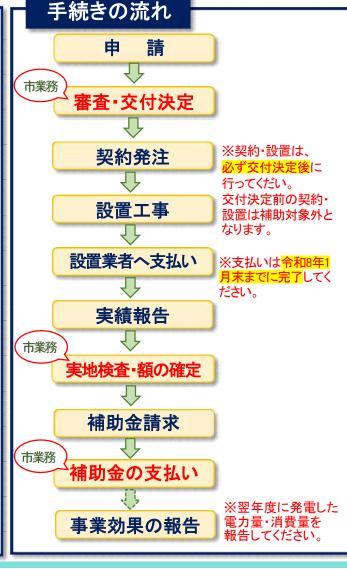
)
う万円

※設置する太陽光発電設備の1kW当たりの価格(工事費込み・税抜き) (千円未満切捨て)が<u>5万円未満の場合はその金額</u>

②補助上限 **25**万円(容量で 5kW)

蓄電池を単独で導入する場合

補助対象外



補助要件等

【募集件数】4件程度 ※予算の範囲内で受付

【補助対象者】次のいずれにも該当する個人

- 市内で自ら居住する住宅の敷地内に太陽光発電設備や 蓄電池を設置する者
 - ※新築住宅のほか、改築・既存住宅への設置も対象
 - ※事業者は対象外
- 市税に滞納がい者

【その他要件】

- 翌年1月31日までに施工業者に設置代金の支払いを 完了する見込みがあること
- Jクレジット制度への登録を行わないこと
- FIT又はFP制度の認定を取得しないこと
- 発電した電力量の30%以上を自家消費すること
- 国又は自治体など、他の補助を受けていないこと
- 未使用品であること(中古品は対象外)
- 翌年度、毎月の消費電力量等を市に報告すること
- 蓄電池システムは、125万円/KWh以下のものに努めることなど

【問い合わせ先】

〒912-8666 大野市天神町1-1 大野市 くらし環境部 環境・水循環課

 詳しくは大野市ホームページから

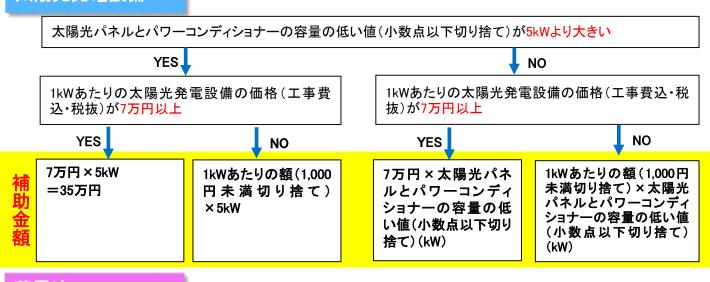
大野市 太陽光 補助金 ┃検索



補助金額の算定フロー図

1. 太陽光発電設備と蓄電池をセットで導入する場合





蓄電池

NO YES 12. 5万円/kWh以下になるように努めた証として、複数者からの見積りの取得や販売事業者に 対して条件を満たす価格の蓄電システムの調達可否の確認を行うなどの取組みを行ったか。 YES NO 蓄電池の蓄電容量 NO (小数点第二位以下 kWhあたりの額に1/3をかけた値が51,000円より大きい 補助対象外 を切り捨てた値)は ※必ず取り組むこと NO YES 5kWhより大きい 蓄電池の蓄電容量(小数点第二位以下を切り 捨てた値)は5kWhより大きい YES YES

蓄電池の価格(工事費込・税抜)をその蓄電容量(kWh)で割った値(小数点第二位以下切り捨て)が、12. 5万円/kWh以下になる

補助金

kWhあたりの額に1/3を かけた値(1,000円未満 切り捨て)×5kWh (1,000円未満切り捨て)

kWhあたりの額に1/3をかけた値 (1,000円未満切り捨て)×蓄電池の 蓄電容量(小数点第二位以下を切り捨てた値)(1,000円未満切り捨て) 51,000円×5kWh =255,000円 NO 51,000 円 × 蓄電池 の蓄電容量(小数点 第二位以下を切り捨 てた値)(1,000 円未 満切り捨て)

2. 太陽光発電設備を単独で導入する場合

